

整理番号：4-3

提言題名：取手駅東口の祭事における「カラオケ大会」について

【提言の要旨】

取手市東口で8月25日・26日に祭事の「カラオケ大会」が開催されておりますが、大変迷惑をしております。市役所に対しては、昨年も申し上げましたし、今年も事前に調整をお願いしましたが、一般的に見ても迷惑な事象（カラオケ）にも関わらず、いつまで放置するつもりなのでしょうか？ 祭りを中止せよという話ではありません。御輿・御囃子は歓迎です。カラオケ大会の中止または縮小を地域の問題として提起しているのみです。

具体的には以下が問題です。

- ・地域住民の利害バランスから、カラオケ大会の中止又は1日のみ開催、2時間を厳守する方法に縮小すべきです。
- ・時間を守らない。昨年同様、19～21時開催としながら、今年も18時30分から始まり、21時40分程度まで実施している。休日・平日の前の晩に、騒音でゆっくり休めない身にもなってほしい。
- ・「カラオケ大会」自体の縮小について、主催者側が調整を受け入れない。音量、日程や場所の調整にも応じない。素人のカラオケ大会を2日間、実質計6時間も聞かされる。ノイローゼになりそうです。
- ・カラオケ大会の延長によって祭事が延長され、交通に乱れが出ている。カラオケ大会が終わってから、御輿等の運用が始まるため、昨年も今年も22時以降に御輿の宮入や運用の祭事が始まる。
- ・公共の場を祭事とはいえない「カラオケ大会」に貸し出してよいのか。祭事として「カラオケ大会」は相応しいのか。調べたところ、祭事として「カラオケ大会」を実施している例はほぼない。公共場を祭事としてカラオケを許しているのならば、祭事として相応しいか否か再考して頂きたい。
- ・「カラオケ大会」に2日間、実質計6時間も必要なのか。祭事であるにも関わらず、カラオケ大会にほとんどの時間を費やしている。ただ単に、主催者がカラオケ好きだからという理由ではないのか。
- ・カラオケ大会であれば、別の屋内を借りれば十分であり、屋外で実施する理由が無い。市の方々は、実際の現場を見ているのでしょうか？ 場所の貸し出しを担当している課、祭事の担当をしている課、市民との調整を担っている課につきましては、本件をお蔵入りなどせず、担当が変わっても確りと引き継いで、対応していただきたい。来年こそは住民の共感を得ることができ、周辺住民に迷惑でない祭事としてください。

(平成30年8月受付)

【回答の要旨】

本件の場所につきましては、祭礼行事ということで許可しました。また、道路管理者として内容を確認し、交通規制などの安全対策を指導しております。今回、このような要望をいただいたことは申請者に申し送りますので、よろしく願いいたします。

(管理課 平成30年8月回答)